

おたる市議会だより

Otaru
City Council
Newsletter



第 103 号

発行/小樽市議会 編集/小樽市議会広報委員会
小樽市花園2丁目12番1号 TEL 22-2847 FAX 22-2315

令和8年2月1日発行

令和7年10月～11月 各常任委員会による行政視察を実施



▲総務常任委員会（神奈川県座間市）



▲経済常任委員会（埼玉県草加市）



▲厚生常任委員会（神奈川県相模原市）



▲建設常任委員会（愛媛県伊予市）

** 視察の内容については、7ページをご覧ください**

議会の動き

- 11月27日 議会運営委員会
- 12月2日 議会運営委員会
- 3日 本会議
- 8・9日 議会運営委員会、本会議(会派代表質問)
- 10日 議会運営委員会、本会議(一般質問)、
予算特別委員会(正副委員長互選)
- 11・12・15日 予算特別委員会(総括質疑)
- 16日 総務・経済両常任委員会
- 17日 厚生・建設両常任委員会
- 22日 議会運営委員会、本会議

令和7年 第4回定例会

第4回定例会では、ヒグマ出没に際して、市長の判断で人の日常生活圏での銃猟を可能とする「緊急銃猟」の実施に向けた体制整備費や、本庁舎本館・消防庁舎・市民センターの空調設備整備費、旧保健所・旧総合福祉センターの解体費、合同墓の拡張整備費などが計上された「令和7年度一般会計補正予算」のほか、銭函市民センターの開館時間及び使用時間区分を変更するとともに、体育室及び集會室の使用料を改定する「銭函市民センター条例の一部を改正する条例案」などを審議しました。

** 定例会の議決結果は、8ページをご覧ください**

小樽市議会ホームページ



「市議会会議録」や「おたる市議会だより」などをご覧いただけます。

小樽市議会公式SNS

Facebook



Instagram



自由民主党の主な質問

【代表質問】



まつい ひとし 議員
松岩 一輝

新総合体育館について

問 建設費も高額ですが、多額の維持費も見込まれるため、今を生きる市民、これから生まれてくる子どもたちに、将来にわたって理解を得られなければなりません。約7年前に公約に掲げた市長の現在の考えを示してください。

答 本事業は、見直しのため一定程度先送りすることとなりましたが、公約のとおり実現したいと考えており、引き続き、実現に向けて検討を進めたいと考えています。

水泳教室開催経費について

問 市内には様々な運動、文化に関する団体や活動がある中で、水泳教室の開催に多額の費用を支出していることについて、様々な意見が寄せられています。本事業目的を例示の上、見解を伺います。

答 水泳教室は、水泳を通じて、けがをしにくい全身運動を行うことにより、市民の健康増進と生涯スポーツの普及

を図ることを目的としています。市教委主催のスポーツ教室の中では人気が高く、安全性確保のため、複数の人員を配置して実施しており、大切な事業であると考えています。

公共施設での国旗及び市旗の掲揚について

問 本会議場には、国旗及び市旗が掲揚されています。様々な式典では、国旗やその団体の旗を掲揚することが一般的であり、議場の品位を保持するためにも、掲揚すべきと考えますが、見解を伺います。

答 小樽市議会事務局規程第3条において、議場その他議会関係各室の管理は、議事事務局総務係の事務分掌として規定されているため、見解を述べる立場にはありません。

若者による附属機関の設置について

問 愛知県新城市が導入している若者議会などの他都市の事例を参考に、若者の意見を政策に反映させる仕組みの導入を検討する考えはあるか、見解を伺います。

答 国のガイドラインや、他都市の先進事例を参考にす

るとともに、本市でこれまで実施している、子どもや若者から意見を聴くことができる場や仕組みを活用することも含め、実施可能な取組について、引き続き研究したいと考えています。



(新城市若者議会のロゴマーク)

ふるさとまちづくり協働事業の充実について

問 すばらしい内容の応募が多数あつても、予算の都合により減額や不採択となる場合があります。また、事業年度の都合により、おおむね6月から1月までに実施できる事業しか応募できません。予算を増額したり、年間を通じて事業を実施できるようにしたりするなど、事業の拡充について、見解を伺います。

答 予算規模や選考過程等にあっては、おおむね妥当であると考えています。また、当事業を活用する皆様の使い勝手が良くなるよう、事業報告会の中で、意見を伺っていきたく考えています。

【一般質問】



なかばやし なるはる 議員
中鉢 淳二

市有地の利活用と定期借地権について

問 市の普通財産への定期借地権の活用について、閉校した小中学校等で活用が可能と考えるか、見解を伺います。

答 将来的に資産価値が見込まれる土地については、資産の有効活用の手法の一つとして、活用は可能であると考えていますが、土地の立地条件や形状、民間の需要などを勘案した上で判断していきます。

公共施設整備の進捗について

問 新総合体育館の整備スケジュールが公衆施設長寿命化計画の中にある銭函市民センターの整備にどのよう

な影響を与えるか、示してください。
答 各施設の整備スケジュールなどについては、施設規模や事業手法を見極めながら、大きな影響が生じないよう計画を進めたいと考えています。

スポーツチームの夏季合宿について

問 プロスポーツチーム等の夏季合宿誘致は、関係人口の増加につながり、経済効果も生まれるものと考えますが、市の取組や見解を伺います。
答 受入れの可能性がある競技についての情報収集や、合宿が行われている自治体などとの情報交換を行っています。誘致により、地域スポーツのレベルアップや経済効果も期待できるため、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

【主な質問項目】

- ▽学校教育支援室の指導主事の業務について
- ▽通学バス運賃助成制度について
- ▽消防庁舎の空調設備事業費について
- ▽観光振興室の部への昇格について
- ▽若手管理職の登用について
- ▽集合住宅における住居表示について
- ▽記念碑などの管理について
- ▽おたるプレミアム付商品券について
- ▽水道料金の他自治体との比較について
- ▽遮光シート除草・温水除草の導入について
- ▽メディカルバス運行に関する支援
- ※▽OTC類似薬について
- ※▽HPVワクチンについて
- ※▽特定利用港湾について
- ▽宿泊税について

※…7ページの用語解説をご覧ください。

みらいの主な質問

【代表質問】



平戸 理史 議員

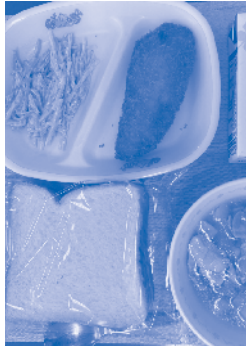
給食の質向上に向けて

問

食材料費の設定を高くすることによる給食の質の向上について、見解を伺います。

答

現在よりも使用する食材の種類を増やし、地場産品の使用回数を増やすことができるなど、給食のバリエーションを広げることができるように、食育が推進され、質の向上が期待できますが、保護者負担増額につながる可能性もあることから、保護者の理解を得る必要があると考えています。



違法民泊の根絶

問

来年度から宿泊税が開始となることから、税の公平性という観点からも、無許可、無届けで宿泊営業をさせないための取組を今後、更に強化する必要があると考えますが、見解

を伺います。

答

今後も、住宅宿泊事業法に基づく民泊を所管している道と連携を図り、宿泊事業者に関する情報交換を行うとともに、旅館業法に基づく監視を行う際には、事業者や関係機関からの情報収集を積極的に行うなど違法な事業者の早期探知に努めていきたいと考えています。

※小規模排出事業者制度の導入

問

小規模排出事業者制度について、小規模事業者への支援や町会機能の維持の観点も含めて、調査・検討していく必要があると考えますが、見解を伺います。

答

まずは、他都市の事例を調査し、制度のメリットやデメリットの把握に努めたいと考えています。

【一般質問】



中村 岩雄 議員

※次期観光基本計画でのDMOの位置付けは

問

本市の次期観光基本計画において、DMOをどのように位置付ける考えか、示し

てください。

答

観光庁が本年3月に改正したガイドラインにおいて、「DMOが、主体的かつ自立的に運営できるよう、地方自治体の観光振興計画等にDMOを位置付けることが望ましい」とされていることから、本市においても、地域DMOが、観光地域づくりの司令塔としての機能を最大限発揮できるよう計画に位置付けることが重要と考えています。

町会支援へ新制度と地域課題協議の場を

問

町会や地域の課題について、行政、市民、事業者、関係団体が集まり、定期的に協議しながら共通認識を形成する場を設置し、継続的に議論する体制を整える考えがあるか、見解を伺います。

答

まずは、現在、年2回開催している「町会長と市との定例連絡会議」など、現在設置している会議において、町会のニーズをはじめ、地域の課題を把握し、その中で議論を深めていきたいと考えています。

防災ネットワーク構築を

問

高齢化が進む町会を支援するため、学校や企業、NPOなど多様な主体と連携し

た防災ネットワークを構築することが必要と考えますが、見解を伺います。

答

連合町会単位での自主防災組織の設立を促すことにより、高齢化が進む町会を含めて災害対策が図られることや、現在取り組んでいる学校運営協議会との連携のほか、避難所運営などの実績のある企業や、各種支援団体と、町会支援に関する協定締結などにより、高齢化が進む本市の実情を踏まえながら、防災ネットワークの構築に努めていきたいと考えています。



小池 二郎 議員

熊出没による保護者の影響

問

熊の出没により急な休校や送迎の対応を迫られた

保護者から、困ったという声を聞きます。困っている保護者に対して何か寄り添う取組ができないか、見解と今後の対応策を示してください。

答

臨時休校等により、仕事を休まざるを得ない状況が続くことに対して不安に思った保護者の方も一定程度いたと認識しており、今後もヒグマの出没情報があった場合には、学校を通じて保護者への情報提供を迅速に行うことで、少しでも保護者の方が見通しを持って対応できるように取り組んでいきたいと考えています。



【主な質問項目】

- ▽小樽港を特定利用港湾に
- ▽産後ケア事業の促進
- ▽宿泊税を最大限活用せよ
- ▽ふるさと納税返礼品の推進
- ▽総合体育館の使用料減免
- ▽スポーツ支援・応援の取組
- ▽公の施設管理運営と指定管理者指定
- ▽財政調整基金の推移
- ▽印鑑省略
- ▽市道の維持管理
- ▽旧北海製罐第3倉庫の利活用
- ▽小樽公園再整備で多世代・多目的利用
- ▽旧保健所跡地の利活用
- ▽外国人介護人材を地域住民として
- ▽消費者被害防止と町内会連携

※…7ページの用語解説をご覧ください。

公明党の主な質問

【代表質問】



新井田邦宏 議員

財政について

問 新総合体育館と新市庁舎の建設時期を入れ替えた場合、公共施設長寿命化計画や中長期財政収支計画への影響はどうか、見解を伺います。

答 本市が実施する建設事業の中でも、建築費用や後年度の公債費負担が大変大きな事業ですが、事業実施に当たっては、施設規模や事業手法を見極めながら、公共施設長寿命化計画の見直し案で示す各施設の整備スケジュールや中長期財政収支計画の収支見込みに大きな影響を生じさせないように進めたいと考えています。

問 ガソリン税暫定税率の廃止の影響

答 ガソリン税暫定税率の廃止による減収に対し、市はどのように対応する考えか、示してください。

問 廃止に伴う地方揮発油譲与税の減少分は、国において恒久的な代替財源を措置すべきものであるため、今後の国の動向を注視しながら、必要に

応じ、市長会を通じて要望等を行っていきたくと考えています。



自治体DXについて

問 国の自治体DX全体手順書に記載されている「ス

答 幹部職員から一般職員に至るまで、職員一人一人がDXを推進する意義や必要性についての理解を持つべきものであり、幹部職員による強いリーダーシップにより、各課の機運醸成を図っていくことが重要であると考えています。また、DXの認識共有・機運醸成を図る取組としては、外部人材によるDXマインド研修などを継続的に実施しています。

問 母子保健DXの推進について

答 母子保健DXの推進については、市民の利便性向上などの観点から有効と考えますが、今後どのように進めていくのか、示してください。

問 外国人との共生について

答 本市においても、人口減少が進行する中、地域社会を担う一員として、多くの外国人が暮らしていることから、日本人と外国人が共に安心して暮らすことができるよう、共生社会の実現を目指していくとともに、国が進めようとしている外国人政策にも注視していきたくと考えています。

問 改正住宅セーフティネット法について

改正住宅セーフティネット法の令和7年10月の施行に向けて、市はどのような準備をしてきたのか、示してください。

【一般質問】



橋本布美絵 議員

改正住宅セーフティネット法について

問 改正住宅セーフティネット法の令和7年10月の施行に向けて、市はどのような準備をしてきたのか、示してください。

答 国等が実施する法改正に關する説明会へ参加するとともに、他都市への聞き取りを行い、情報収集したほか、居住サポート住宅の審査・認定事務の実施に向けた建設部及び福祉保険部等との連携体制の構築、居住サポート住宅の認定事務に關する事務処理要領の作成などを行ってきたところです。

若い世代におけるプレコンセプアの概念の認知度や、プレコンサポーターの人数などが指標として示されていますので、これらの指標が参考になるものと考えています。

問 プレコンセプアの今後について②

答 本市でのプレコンサポーターの配置に向けて、どのような課題があるか、示してください。

問 プレコンセプアの今後について①

答 国の計画では、主に、医師、保健師、助産師などの専門職が担い手として想定されていますが、現場にいる専門職がプレコンサポーターとなった場合、それぞれの職種における役割を踏まえ、どのように連携をしていくのが課題と考えています。

問 プレコンセプアの今後について

答 国のプレコンセプアケア推進5か年計画には、

【主な質問項目】

- ▽本市のゼロカーボンの取組について
- ▽障がい者のコミュニケーションについて
- ▽防波堤の管理について
- ▽小樽市公式LINEについて
- ▽AIチャットボットについて
- ▽防災(災害用バンダナ)について
- ▽合同墓の埋葬できる日を増やし便利に
- ▽小中学校での性教育に関して
- ▽乳がん検診無料クーポン利用者を増やす取組
- ▽乳幼児液体ミルクの備蓄と活用
- ▽災害備蓄のダンボールベッドについて
- ▽民間施設内の行政施設の受動喫煙対策
- ▽鉛製給水管の解消について
- ▽陳情第10号貸出しダンプ制度の現状
- ▽健康手帳について

※…7ページの用語解説をご覧ください。

立憲・市民連合の主な質問

【代表質問】



おももの だいすけ
面野 大輔 議員

市長及び市議会議員選挙について

問 本市では市長選挙執行の約8か月後に統一地方選挙によって市議会議員選挙が執行されます。市長選挙と市議会議員選挙が同日に執行される場合とされない場合、経費はどのくらいの差が生じるのか、示してください。

答 経費の差については、予算額で約5800万円となります。

第3号心頭への交通便利性について

問 第3号心頭基部で整備されている緑地については、公園のように親子や家族などが憩いの場として利用することが考えられることから、無料駐車場など市民が日常的に訪れやすい環境を作ってほしいと考えますが、見解を伺います。

答 親子や家族の憩いの場としての利用が基本となることから、そうした視点で市民に利用していただきたいと考えています。また、近くに有料駐車場があり、民業圧迫の観点か

らも、無料駐車場の設置は現実的に難しいと考えていますが、今後どのような形で市民を誘導していくかは一つの課題と捉えて検討したいと考えています。



小中学校におけるヒグマ対策マニュアル

問 緊急事態の際に対応するため、小中学校におけるヒグマ対策マニュアルは策定されているのか、現在の状況について示してください。

答 道教委から発出された、ヒグマが出没した際の学校の対応例を周知し、各学校においては、在宅時、登下校時、在校時などの出没时间の状況ごとに対応をまとめ、危機管理マニュアルにヒグマ対策のマニュアルを追録したところです。

児童虐待に関する課題解決に向けて

問 本市では現在の児童虐待に関する課題をどのよう

に捉え、関係機関に対してどのような取組を進めているのか、示してください。

答 本市における児童虐待に関する課題については、児童虐待防止のための広報・啓発活動の強化と考えています。また、関係機関に対する取組については、毎年11月の児童虐待防止推進キャンペーンに合わせ、市内の保育施設や小中学校、医療機関などに、悩み相談や通報に関するポスターやリーフレットを配布しているほか、出前講座や研修会を開催し、普及啓発に努めています。今後もこのような取組を継続するとともに、児童虐待に対する意識を一層高めるための取組を更に進めたいと考えています。



(小樽市こども家庭センター)

【一般質問】



たかはし りょう
高橋 龍 議員

「にも包括」について①

問 「にも包括」では、単に問題を解決するだけでは

なく、当事者の社会参加促進も重要な要素です。地域包括支援センターにおいて、精神障害のある方や精神的健康問題を抱える高齢者の社会参加促進について、どのような取組を検討しているか、示してください。

答 精神的健康問題を抱える方に特化した取組は行っていないですが、居場所作りとして、コミュニティカフェなどなたでも参加できる交流の場を提供していますので、ここに参加を促すことによって、社会との接点ができる機会を設けています。

「にも包括」について②

問 「にも包括」の視点から、自殺未遂者や遺族に対するメンタルケアを含めた包括的な自殺対策をどのような連携体制で実施しているか、示してください。

答 自殺の背景には、精神的な問題のほか、経済的困難、家庭問題、孤立、職場環境など、複合的な要因があるため、警察などの公的機関や医療機関、教育機関、企業、民間団体、地域住民などによる包括的な連携体制で支援に取り組む必要があると考えています。

物価高騰対策について

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した支援策について、どのように対象者を設定し、効果的に民ニーズに合った支援策を選択するのか、示してください。

答 交付金の趣旨や関係団体からの要望等を勘案し、検討していきます。

【主な質問項目】

- ▽建設キャリアアップシステム
- ▽陳情第10号について
- ▽市民センター空調設備改修について
- ▽介護給付費の生活介護について
- ▽各種放射線量測定を終了について
- ▽市の文化財について
- ▽小中学校のヒグマ対応について
- ▽生成AI活用の研修について
- ▽心の不調の相談窓口について
- ▽物価高の市民生活への影響測定
- ▽政策の効果を高める手法について
- ▽小樽市における火災発生について
- ▽空き家対策について
- ▽森林の保全について
- ▽小樽市の就業支援について

※…7ページの用語解説をご覧ください。

常任委員会 行政視察報告

市議会の各常任委員会では、委員会活動の一環として、各種政策やまちづくりの参考とするため、隔年で先進都市の取組を視察しています。今年度は令和7年10月から11月にかけて次の都市を視察しました。

	日程	視察先	視察内容
総務常任委員会	11月11日～13日	愛知県新城市	若者総合政策について
		神奈川県座間市	窓口のオンライン化について
経済常任委員会	10月20日～22日	神奈川県横浜市	みなとオアシス横浜港について
		神奈川県鎌倉市	鎌倉市商工振興計画について
		埼玉県草加市	草加市女性創業スタートアップ事業について そうかりノベーションまちづくり構想について
厚生常任委員会	11月4日～6日	神奈川県平塚市	住民全体の地域福祉活動（町内福祉村）について
		神奈川県相模原市	共生社会実現への取組について
建設常任委員会	11月10日～12日	愛媛県伊予市	中心市街地活性化の取組について
		神奈川県川崎市	景観と歩行者に配慮した型紙工法による舗装の取組について

小樽市議会ハラスメント研修会 開催報告



令和7年11月7日に、ハラスメントに関する基礎的な知識を習得するとともに、市民の信頼に応える政治倫理の在り方を学ぶことで、議会全体の自律的な規範意識を高めることを目的として、小樽市議会ハラスメント研修会を開催しました。

元全国市議会議長会法制参事の廣瀬和彦氏に市議会にお越しいたごき、ハラスメントや政治倫理について、法的な定義や他の地方議会における事例、裁判所による判決の内容、議会としての防止対策など具体例を交えながら、詳しく解説していただきました。

第4回小樽市議会「市民と議員の懇談会」開催報告

令和7年11月15日に小樽市勤労女性センターで、第4回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催しました。

今回は公募した子育て中の市民の皆様と、第3回懇談会までと同じく「人口減少対策～子育て世代が暮らしたくなる小樽のまちづくり」を大きなテーマとして、4班に分かれてグループ学習による意見交換を行いました。

各班では現役の子育て世代目線の貴重な意見が出されるとともに、課題解決について話し合われ、最後に各班による結果発表が行われました。

今後も懇談会を開催し、市の発展に寄与する政策提言につなげたいと考えています。

各班でのグループ学習の様子▶



用語解説

- **ふるさとまちづくり協働事業**（2ページ）
市と市民との協働による個性豊かなまちづくりを進めるため、主体的に行われる公益性の高いまちづくり事業を実施する団体に対し、助成金を交付する事業。
- **OTC類似薬**（2・8ページ）
医療用医薬品ではあるが、処方箋なしに購入できるOTC医薬品（一般用医薬品）と成分や効能が類似している医薬品のこと。
- **HPVワクチン**（2ページ）
子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を予防するために開発されたワクチンのこと。
- **特定利用港湾**（2・3・6ページ）
自衛隊・海上保安庁が、平素から必要な港湾を円滑に利用できるよう、港湾管理者との間で「円滑な利用に関する枠組み」を設けた港湾のこと。
- **小規模排出事業者制度**（3ページ）
事業活動で出るごみの量が少ない事業者が家庭ごみと同じ集積所に出せる制度。
- **DMO**（3ページ）
観光地域づくりを行う組織のこと。
- **自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）**（4ページ）
行政手続のデジタル化や行政内部のデータ連携などを通じて、住民の利便性向上と業務効率化を図る取組のこと。
- **母子保健DX（デジタル・トランスフォーメーション）**（4ページ）
全国共通の情報連携基盤や電子版母子健康手帳の活用により、住民の利便性の向上や自治体・医療機関の事務負担の軽減などを図る取組のこと。
- **プレコンセプションケア**（4ページ）
若い男女が将来のライフプランを考えて、日々の生活や健康に向き合うこと。
- **プレコンサポーター**（4ページ）
プレコンセプションケアの推進のため、性や健康に関する正しい知識の普及を図り、健康管理を行うよう促す人材のこと。
- **AIチャットボット**（4ページ）
人工知能（AI）技術を使って人間と自然な会話を自動で行うプログラムのこと。
- **健康手帳**（4ページ）
健康増進法に基づき交付される、自らの健康管理のために必要な事項を記載する手帳のこと。
- **にも包括**（5ページ）
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの通称。
- **建設キャリアアップシステム**（5ページ）
技能者の資格や現場での就業履歴等を登録・蓄積し、能力評価につなげる仕組みのこと。
- **生成AI**（5ページ）
文章や画像、動画などを自動で生成できる人工知能のこと。
- **さっぽろ圏奨学金返還支援事業**（6ページ）
学生時代に貸与型奨学金を利用した方が、札幌市から認定を受けた企業等に就職し、さっぽろ圏内（札幌市、小樽市などの12市町村）に居住した場合に、補助金を交付する事業。
- **特別療養費**（6ページ）
特別な事情がなく、保険料を滞納している世帯が、医療機関で医療費の全額を支払い、後日、申請により、医療費の保険負担分の金額の支給を受ける制度。
- **アーティスト・バンク**（6ページ）
市が登録を認めた、市内で活動するアーティストの情報を公開しているもの。
- **ゲノム編集食品**（8ページ）
生物の特定の遺伝子を変化させる技術（ゲノム編集）により品種改良された食品のこと。

第4回定例会 議案等の議決結果について

全会一致で可決・同意となった議案

区分	件名
市長提出	令和7年度一般会計補正予算
	令和7年度特別会計補正予算(国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業)
	令和7年度企業会計補正予算(水道事業)
	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
	銭函市民センター条例の一部を改正する条例案
	勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例案
	公設水産物卸売市場業務条例の一部を改正する条例案
	火災予防条例の一部を改正する条例案
	動産の取得について[除雪ドーザ]
	公の施設の指定管理者の指定について[鯉御殿]
	公の施設の指定管理者の指定について[駅前広場駐車場及び駅横駐車場]
	公の施設の指定管理者の指定について[各市営住宅(児童遊園及び駐車場を含む。)]
	公の施設の指定管理者の指定について[事業内職業訓練センター]
	公の施設の指定管理者の指定について[身体障害者福祉センター]
	公の施設の指定管理者の指定について[各市営住宅の集会所(会館)]
	公の施設の指定管理者の指定について[夜間急病センター]
	令和7年度一般会計補正予算(追加送付・先議分)
	令和7年度特別会計補正予算(追加送付・先議分)(水産物卸売市場事業、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業)
	職員給与条例等の一部を改正する条例案
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	
監査委員の選任について(近藤朋子氏)	
人権擁護委員候補者の推薦について(平井秀昭氏、北博司氏、岩本達典氏)	
議員提出	市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案

態度の分かれた議案

区分	件名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	みらい	共産	立・市	
市長提出	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	可決
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	可決
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	可決
	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案	○	○	○	×	○	可決
	事務の委託に関する規約を定める協議について[岩内・寿都地方消防組合における消防指令業務の事務]	○	○	○	×	○	可決
	事務の委託に関する規約を定める協議について[北後志消防組合における消防指令業務の事務]	○	○	○	×	○	可決
	令和6年度一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	認定
	令和6年度特別会計歳入歳出決算認定について(港湾整備事業、水産物卸売市場事業、国民健康保険事業、住宅事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業)	○	○	○	×	○	認定
議員提出	令和6年度企業会計決算認定について(病院事業、水道事業、下水道事業、産業廃棄物等処分事業、簡易水道事業)	○	○	○	×	○	認定
議員提出	非核港湾条例案	×	×	×	○	○	否決

第4回定例会に提出された陳情・意見書

区分	件名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	みらい	共産	立・市	
陳情	職員団体の組合費給与天引き(チェックオフ)手続の適正運用及び行政の政治的中立性確保を求める陳情方について	△	△	△	△	△	継続審査
意見書	※ゲノム編集食品の表示義務化を求める意見書(案)	×	×	×	○	○	否決
	2027年度介護保険制度改正に向けた意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	熊対策推進のために国の責任で予算措置の拡充などを求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	※OTC類似薬の保険給付の在り方を見直しについて慎重審議を行うことを求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	危機的状況にある自治体病院の存続に向けた財政支援を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	巨大災害発生に対する対応体制整備を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	重点支援地方交付金の拡充と地方自治体への迅速かつ丁寧な支援を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	地方税財源の充実確保を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	義務教育費国庫負担制度堅持・[30人以下学級]など教育予算確保・拡充と豊かな学校保障の実現に向けた意見書(案)	○	○	○	○	○	可決
	道教委「これからの高校づくりに関する指針」を見直し全ての子どもに豊かな学びを保障する高校教育を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決

第4回定例会において可決された意見書は、関係省庁等へ提出いたしました。

前定例会まで継続審査となっていた案件のうち、結論の出た陳情

区分	件名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	みらい	共産	立・市	
陳情	市道における除排雪(貸出ダンプ制度運用方法の見直し等)の陳情方について(第1項目)	○	○	○	○	○	採択

(自民=自由民主党、公明=公明党、共産=日本共産党、立・市=立憲・市民連合)

賛成○ 反対× 継続審査△

※…7ページの用語解説をご覧ください。

編集後記

2月の小樽には、少し背筋が伸びる寒さの中にも、どこか優しい時間が流れている気がします。議会をもっと身近に感じてもらえるよう、広報紙を編集しています。皆さんがまちで暮らし、働き、学ぶ日々の中で、「こんな声も届くんだけ」と感じていただけたらうれしいです。「おたる市議会だより」があなたと市政をそとつなぐ存在になりましように。これからも一緒に、小樽の未来を思い描いてまいります。私たちは強く思っています。

まだまだ課題は多いですが、今後必要としていただける市議会だよりを目指し、取り組んでまいります。

横尾 英司

■広報委員

委員長 横尾 英司

委員 松井真美子

平戸 理史

中鉢 淳二

下兼 薫

■小樽市議会ホームページ(小樽市議会中継)

小樽市ホームページ <https://www.city.otaru.lg.jp> のトップページ「市議会」からアクセスしてください。

■「おたる市議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。

宛先 (〒047-8660)小樽市花園2丁目12番1号 小樽市議会事務局 TEL 22-2847 FAX 22-2315 E-mail:gikai@city.otaru.lg.jp